



2025 年 3 月 14 日

各 位

クオールホールディングス株式会社

クオールグループ 「健康経営優良法人 2025(大規模法人部門)」 に認定

全国にクオール薬局等の保険薬局を運営するクオールホールディングス株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：中村 敬、以下クオール）のグループ会社であるクオール株式会社、アポプラスステーション株式会社、アポプラスキャリア株式会社は、経済産業省が定める健康経営優良法人認定制度に基づき、健康経営優良法人2025(大規模法人部門)に認定されたことをお知らせいたします。

■背景と目的

「健康経営」とは、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践することであり、近年は従業員の健康支援が重要視されています。

クオールグループはマテリアリティの一つに「従業員のクオリティ オブ ライフ向上」を定めており、総合ヘルスケアカンパニーとして従業員の健康増進にも注力しております。クオールグループはこれからも従業員が健康で安心して働けるような環境を提供し続けられるよう、取り組みを進めてまいります。



2025
健康経営優良法人

KENKO Investment for Health

大規模法人部門

■本取り組みに該当するクオールグループのマテリアリティ（重要課題）

クオールグループは、持続可能な社会の実現へ向けて社会・環境問題をはじめとするサステナビリティを巡る課題に対応するため、マテリアリティを設定しています。

そのマテリアリティの一つとして、「従業員のクオリティ オブ ライフ向上」をクオールグループは掲げています。

クオールグループのサステナビリティに関する詳細は、こちらの web サイトをご覧ください。

[\(https://www.qolhd.co.jp/sustainability/\)](https://www.qolhd.co.jp/sustainability/)

マテリアリティ	重要テーマ
気候変動への対応	・環境負荷の低減 ・自然エネルギーの積極活用 ・医薬品の廃棄削減 ・CO₂排出量の低減
地域のクオリティ オブ ライフ向上	・雇用創出 ・医療従事者への支援 ・次世代への教育支援 ・高齢化社会への対応 ・地域コミュニティへの貢献 ・市民向け講座の実施
従業員のクオリティ オブ ライフ向上	・ダイバーシティの推進 ・人材開発の促進 ・ワークライフバランス推進 ・福利厚生、労働環境の多様化 ・DX推進による人材の有効活用
持続的な医療によるクオリティ オブ ライフへ貢献	・サプライチェーン管理の強化 ・医療継続を実現する組織力の強化 ・総合ヘルスケア支援の強化
新しい医療価値の創出	・パートナーシップ事業展開 ・医療・ヘルスケア分野における新たなソリューションの創出
コーポレートガバナンスの強化	・取締役会の実効性強化 ・コンプライアンス強化 ・適切な情報開示と透明性の確保 ・情報セキュリティの強化 ・BCPの確立

クオールグループが掲げる6つのマテリアリティ（重要課題）

【本件開示に関するお問い合わせ】

クオールホールディングス株式会社 広報部

Tel : 03-6430-9060（お問い合わせ受付時間：平日 9 時～18 時）

以 上